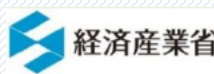


SXを通じた持続的な企業価値向上を
実現する企業を応援します！



株式会社東京証券取引所

SX銘柄2024

企業の価値創造に着目した、「SX銘柄」を創設！

経済産業省と東京証券取引所は、SXを通じて持続的に成長原資を生み出す力を高め、企業価値向上を実現する優れた上場企業を「SX銘柄」として選定し、「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介する事業をはじめます。

企業のサステナビリティ
(持続的な価値創造)

社会のサステナビリティ
(事業リスク・事業機会)

「SX銘柄」に選定する企業群

「企業のサステナビリティ（持続的な企業価値創造）」を
「社会のサステナビリティ（事業リスク・事業機会）」に同期化させ
て向上させている企業群

伊藤レポート（企業と株主の価値協創、ROEと資本コスト、
PBR問題、事業再編、企業開示とエンゲージメント）
伊藤レポート2.0（特に、無形資産投資、企業開示を強調）
伊藤レポート3.0（特に、社会のサステナビリティとの同期化を強調）

「SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）」とは

企業が持続的に成長原資を生み出し、企業価値を高めるべく（「企業のサステナビリティ」の向上）、社会のサステナビリティ課題に由来する中長期的なリスクや事業機会を踏まえ（「社会のサステナビリティ」との同期化）、投資家等との間の建設的な対話を通じて資本効率性を意識した経営・事業変革を実行することを指します。

※事業を通じた企業価値創造と直接の関係が薄い、いわゆる社会貢献活動とは異なります。

「SX銘柄」の概要

1 SXを通じて持続的な企業価値向上を実現する企業を選定

SXを通じて持続的に成長原資を生み出す力を高め、企業価値向上を実現する企業は、中長期的に株主資本コストを上回るリターンを創出できると考えられることから「PBR 1倍以上」の企業から「SX銘柄」を選定します。

2 これから変革していく日本企業の「象徴」として国内外投資家に発信

SX銘柄として選定した持続的な企業価値向上を実現する企業をこれから変革していく日本企業の「象徴」として国内外投資家に示すことで、日本企業への国内外投資家の再評価を促すきっかけとします。

項目	「SX銘柄2024」
対象企業	令和5年（2023年）10月2日時点でプライム市場・スタンダード市場・グロース市場に上場している全ての企業
応募方法	SX調査票を入力後、令和5年度SX銘柄評価委員会事務局 2024-sxbrands-office@nri.co.jp までメールでご提出ください。 調査票： https://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei_innovation/kigyoukaikai/sxbrands.html
応募期間	令和5年（2023年）10月2日（月）10:00 開始 令和5年（2023年）11月30日（木）16:00 締切（厳守）
選定企業公表	令和6年春頃を予定

SX実装に向け、価値協創ガイダンスを改訂

「価値協創ガイダンス」は、企業が効果的な情報開示や投資家との建設的な対話を行うための**企業と投資家の「共通言語」**として、2017年に策定いたしました。サステナビリティへの対応が、長期経営の根幹をなす要素となしつつある中、**SXの実現に向けた経営の強化、効果的な情報開示や建設的・実質的な対話を行うためのフレームワーク**とすべく、価値協創ガイダンス2.0へと2022年に改訂いたしました。

Environment
Social
Governance

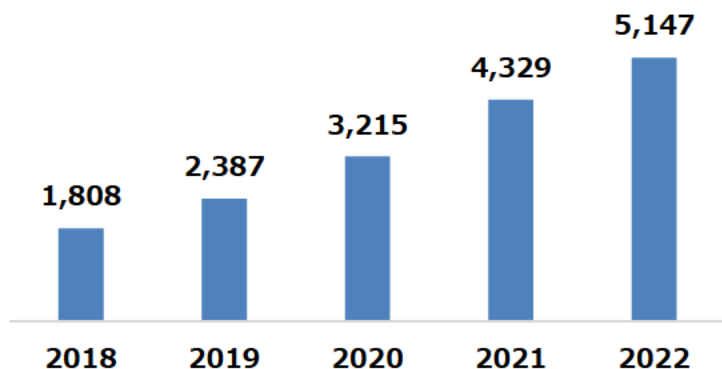
価値協創 ガイダンス

投資家等もサステナビリティを重視

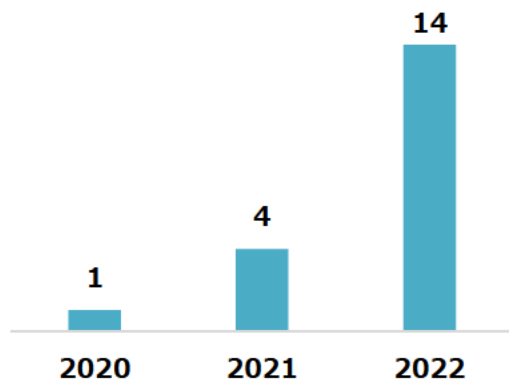
サステナビリティが企業の持続的な成長に大きな影響を与える要素であるとの認識の下、**投資判断等において、サステナビリティ関連事項をより一層重視**するようになってきています。

▼国連の責任投資原則（PRI）に署名した機関数
（投資の意志決定プロセスにおいてESG課題を考慮）

▼気候変動等に関する株主提案件数



（出所）Principles for Responsible Investmentウェブサイトを基に経済産業省作成



（出所）三菱UFJ信託銀行「2022年6月総会の状況（確報版）株主総会編」を基に経済産業省作成

「SX銘柄」に是非ご応募ください！

「SX銘柄」に選定されるためには、SX調査の回答・送付が必要です。

「SX銘柄」への応募を通じて・・・

- 自社の**SX経営推進の状況**を**価値協創ガイダンス2.0に沿って整理**できるとともに、回答企業へお送りする**フィードバックシート**で、回答企業全体における貴社の立ち位置を確認できます。
- 自社のSX経営推進に係る具体的な取組を選択式項目及び記述式項目に即して回答することで、**自社のSXの取組が見える化し、社内外のステークホルダーとの対話促進**が期待できます。
- 「SX銘柄」については、選定した企業を、**これから変革していく日本企業の「象徴」として、経済産業省からも国内外投資家に向けて示すことを予定しております**ので、「SX銘柄」に選定されることにより、自社のSX取組を**グローバルに発信することが可能**です。